

別紙様式

【委託者：国以外】

平成 年度受託研究受入れ実績報告書

機関名： (/ 頁)

整理番号	区分	複数年 年度契約	競争的 資金	研究代表者名	受託研究題目	委託者名	事業名	委託者 種別	分野	当該年度の 受入れ金額	当該年度の 歳出決算額

【事務連絡先】

担当者名：

連絡先：代表 (内線)

夜間直通：

別紙様式記入上の注意

1 本様式による報告の対象となる受託研究は、「一般分」と「競争的資金分」であり、「受託試験」「病理組織検査」「医薬品等の臨床研究」等を含めないこと。

また、報告書は「総括表」と「個表」の両方を記入すること。なお、「個表」は委託者が「国」と「国以外」に分かれているので注意すること。

2 国等からの受託研究で、複数の研究種目及び研究者の分をまとめて契約を締結した場合であっても実質的に研究者毎に金額等が定められている場合には、それぞれに分けて記入すること。

3 「整理番号」欄には、各機関において、委託者区分毎に1番からの通し番号を付すこと。

4 「区分」欄には、受入額と配分額の状況に応じて、100/100は「A」、110/110は「B」、130/130は「C」、130/100は「D」、130/110は「E」を記入すること。

なお、「区分」欄を「A」としたものについては、

(1) 委託者が特殊法人、認可法人、独立行政法人又は地方公共団体であって、財政事情により間接経費がない場合には「1」

(2) 従前より直接経費のみを受け入れていた研究課題で、継続して受け入れる場合には「2」

(3) 競争的資金による研究費のうち、当該研究費にかかる間接経費が措置されていない場合には「3」

を記入すること。(例：A1)

5 「複数年度契約」欄には、該当する場合に「 」を記入すること。

6 「競争的資金」欄には、該当する場合に「 」を記入すること。

7 「研究代表者名」欄には、契約書等に記載された研究担当者の職・氏名を記入し、研究担当者が複数の場合には、代表する研究者の職・氏名を1名のみ記入すること。

8 「委託者名」欄には、契約書に記載のとおり名称を、省略せずに記入すること。ただし個人からの委託を除き、氏名は記入しなくてよい。また、国等の場合の支出負担行為担当官等の職名も記入しなくてよい。

9 「省庁名」欄には、委託者が国からの再委託者である場合にのみ、委託元の省庁名を記入すること。

10 「事業名」欄には、委託者が国(又は国の再委託)の場合、国のプロジェクト名、事業名又は予算事項等を記入(例：「先導的起業家育成システム実証事業」、「地球環境研究総合推進費」等)すること。

また、特殊法人等における新たな基礎研究推進制度(旧いわゆる「出資金事業」)に係る受託分についても、その事業名(委託者が実施している事業名)を記入(例：「戦略的基礎研究推進事業」等)すること。

11 「委託者種別」欄には、下記により略号を記入すること。

略号	委 託 者 種 別
地	地方公共団体
公	公団・特殊法人等
独	独立行政法人
団	財団法人、社団法人、研究組合等民間団体
会	一般の会社等

12 「分野」欄には、下記のいずれか1つ(2つ以上の分野にまたがる研究の場合は、中心となる分野)の略号を記入すること。(各分野の内容については、別添資料参照)

分 野	記 号
ライフサイエンス	ラ
情報通信	情
環 境	環
ナイテクノロジー・材料	ナ
エネルギー	エ
製造技術	製
社会基盤	社
フロンティア	フ
そ の 他	他

13 「当該年度の受入れ金額」及び「当該年度の歳出決算額」欄は、大臣官房会計課に提出する「歳入決算書附属内訳について」の金額と符合すること。

14 数ページに及ぶ場合は、学部等毎に別様でかまわないが、最後に必ず全体の合計及び事務連絡先を記入すること。

15 右上欄にページ数を記入すること。